

自治会加入方法

パソコン・スマートフォンで  電話で

1 寒川町の自治会について  検索

または、
二次元コードから申請



2 寒川町 町民協働課が
自治会へ連絡

3 後日、自治会から連絡が来ます

1 寒川町 町民協働課に連絡する
74-1111 内線 732

2 寒川町 町民協働課が
自治会へ連絡

3 後日、自治会から連絡が来ます

自治会とは…

交流や親睦を図りながら、地域での生活に必要な情報交換を行っています。
一緒に課題へ取り組み、安全・安心な暮らしを守る活動や美化活動、環境活動を通して、
住みやすいまちづくりを進めています。

地域課題の解決と情報共有

地域課題をみんなで話し合ったり、関係する行政機関と課題解決に向けた調整を
します。また、町や地域の情報を回覧板やホームページでお知らせします。

いざという時のために！

大きな災害が起きた時は、地域の助け合い（共助）が人命救助や被害軽減に必要です。
普段からつながりをつくりいざという時に発揮させましょう！

楽しいイベントたくさん！

自治会活動に参加することで、地域の幅広い世代の方と知り合えます！

環境

美化運動やごみ集積所の設置・管理をしています



防犯 交通安全

安全なまちにするために
見守り活動の実施や
防犯灯・反射鏡の設置を要望します



福祉

支援が必要な方も
安心して暮らせる
ためにふれあい
サロンなどの実
施をしています



防災

安心して暮らすために
防災訓練や防災資
機材の備蓄をしてい
ます



親睦

住民同士の信頼関係や
親睦を深めるため様々な
イベントを行っています



つなげよう

わたしたちの寒川

入って安心 たすけあいの輪

情報交換

これらの地域に必要な
情報を共有しつな
がりをつくれます



子育て

相互に助け合うために
子ども会の設置等
の子育て支援をし
ています



＼ # 自治会員の声 ／

「また来週！」をこれからも

平成26年6月に発足してから、毎週水曜日に集まっています。メンバーの一人が旗振り役となり、当時多くの方が経験したことがある「麻雀」を共通項に活動が始まりました。



今でもこの場所は貴重な交流の場であり、最後は「また来週！」で終わります。

自治会は地域活動を行う親睦団体のように感じます。

自治会長には何でも相談でき、良い意味で全部を任せられます。自治会長は人望にとっても厚い人です。

健康麻雀クラブの皆さん（岡田・福祉）

自治会の傘を支える

平成21年頃、地域のつながりを求め、なごみ会（老人会）に入会しました。高齢者の居場所づくりのため、家から一歩でも外に出る仕組み、サロンやサークル、自治会共催のイベントの実施をしています。

なごみ会は子ども会などと一緒に自治会を支えています。自治会からの支援も厚く受け、自治会がなければなごみ会の運営、高齢者の居場所づくりは出来ません。自治会は子どもから高齢者までの幅広い世代で構成されています。この世代間の交流を活発にしたいです。



浅倉 和男さん
（小動・福祉）

「知る」ことでつながる

町役場近くで焼肉店を営む傍ら、田端消防分団長をしています。主には、災害に備えた実践的な訓練や月2回の点検等を行っています。私は平成13年に青森県から越してきました。地域と早く密着できるよう、地域の力になれるのならと、興味があった消防分団へ入団しました。今では活動外でも相互補完的な関係が築けています。

能登半島地震の際、「家の下敷きになった息子を助けられず看取った」というニュースを見ました。防災に対する知識があれば身近にあるもので助けられたかもしれません。改めて防災に対する知識を蓄える必要があると感じました。

田端消防分団では、「入団への一歩を踏み出しづらい」という方を対象に【スマート入団】制度を設けています。体験期間を経て、消防分団を知ってもらいます。今後は、自治会・地元企業の力をお借りし、地域全体の防災力を高め、救助体制を整えていきたいです。



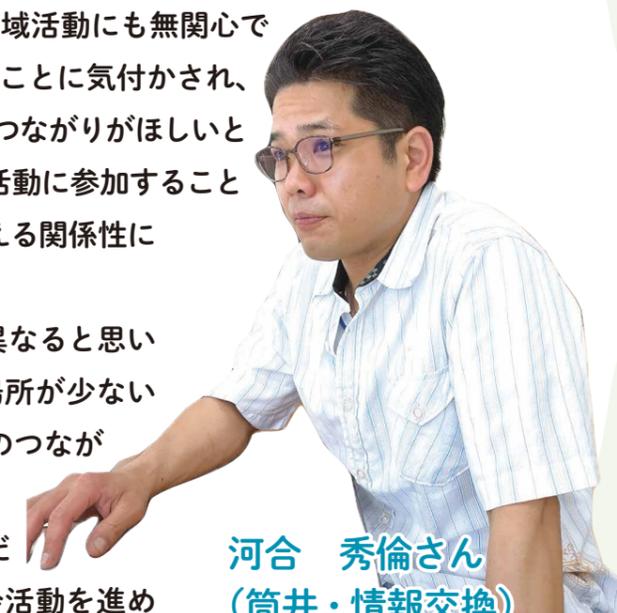
吉岡 友美さん
（田端・防災）

「家族を守ることは「地域を知ること」

自治会長になる前、活動に参加したことがなく、地域活動にも無関心でした。ある時、娘からの質問で地域のことを知らないことに気付かされ、自分が家にいないとき、家族の安全のためにも地域のつながりがほしいと思うようになりました。今では、会長となり積極的に活動に参加することで、顔を知り、いざという時に助け合える関係性になりました。

人それぞれで地域との関わり方が異なりますが、商店街のような人が集まる場所が少ない「筒井」だからこそ、世代問わず地域のつながりを持ってほしいです。

これからも多くの方の協力をいただきながら、筒井独自の色がある自治会活動を進めます。



河合 秀倫さん
（筒井・情報交換）

子ども達の笑顔は万能薬

毎月第2土曜日の午前11時から、一之宮公園の管理棟にて子ども食堂を開いています。メニューはカレーと副菜です。カレーは毎回具材を変えて作っています！

「一之宮北子ども食堂 #ひろば」は、子育て中の親御さんに「たまには毎日の食事づくりを休み、みんなで楽しく、お子さんと一緒にカレーを食べてほしい」との思いから始めました。子ども食堂をきっかけに、地域のつながりがもてる日があると良いです。遠方の方や小学校を卒業した子がお友達を連れて来てくれた時は、とてもうれしく、未来への継続性を感じました。

提供できる食事は限定150食のため、午前11時前に整理券の配布を行っていますが、お子さん100円（未就学児無料）、大人300円でお召し上がりいただけます。

これからも一之宮北自治会のご協力をいただきながら、子ども食堂という場所づくりを進めていきます。



金子 由利子さん
（一之宮・子育て）



インタビューの内容はこちら

